

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	4-(2)-ア	アジア・太平洋地域の共通課題に対する技術協力等の推進	施策	② 各分野における国際協力・貢献活動の推進
			施策の小項目名	○JICA沖縄との連携
主な取組	水道事業の技術交流・技術協力			
対応する主な課題	③沖縄の地理的な特性とこれまで培った経験や知識及び様々な分野における研究成果を生かし、県民の理解と協力のもと、国際的なネットワークや、国際協力の知見を有する専門機関と連携・協力し、国際協力・貢献活動を推進していくことが求められている。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元	R2	R3
沖縄と地形的、気候的特徴が類似する太平洋島嶼国等に対し、島嶼地域に適合した水道事業の運営及び水資源に関するノウハウの移転等を目的として、JICA研修員の受け入れ事業を実施する。						
実施主体	JICA沖縄、県、市町村					
担当部課【連絡先】	企業局総務企画課		【098-866-2803】			
海外研修生受入事業（JICA事業）等の実施						

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位：千円)

予算事業名	海外研修生受入事業（JICA事業）						R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画
主な財源	実施方法	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算額	R3年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	
県単等	その他	—	—	—	—	—	—		OR3年度： JICA沖縄及び市町村と連携し、職員がJICA課題別研修（リモート開催）の講義を担当するなど、水道分野での技術協力に取り組んだ。 OR4年度： JICA沖縄及び市町村と連携し、海外研修員を受け入れ、水道分野での技術支援に特化した国際交流・貢献活動に取り組む。
予算事業名							R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画
主な財源	実施方法	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算額	R3年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	
									OR3年度： OR4年度：

様式1(主な取組)

活動指標名	JICA研修員受け入れ人数				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	9	5	9	13	5	—	100.0%	0	順調	JICA沖縄及び市町村と連携し、JICA課題別研修（リモート開催）の講義を担当した。研修員は4カ国から5名の参加となっており、島嶼地域に適合した水道事業の運営等に関するノウハウの移転を行い、国際交流・貢献活動に取り組んだ。
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
(2) これまでの改善案の反映状況										
令和3年度 of 取組改善案						反映状況				
<p>・ JICA沖縄及び市町村と連携し、島嶼地域に適合した水道事業の運営及び水資源の保全に関するノウハウの移転等を行うことで、引き続き技術支援に特化した国際協力及び貢献活動を行う。</p>						<p>・ 前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、リモートでの遠隔研修を行うことになった。講義形式は異なっていたが、従来と同様に水道事業の運営等に関するノウハウの移転を行うことができた。</p>				



様式1(主な取組)

3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

○内部要因

・ JICA沖縄では、太平洋島嶼国等の水事情等に即した、より実践的に安全な水の確保に向けた研修を実施予定であり、引き続き連携して、JICA課題別研修等の研修員を受け入れ、水道分野の技術支援に特化した国際交流・貢献活動に取り組む必要がある。

○外部環境の変化

・ 沖縄の地理的な特性とこれまでに培った経験や知識及び様々な分野における研修成果を活かし、県民の協力と理解のもと、国際協力の知見を有する専門機関等と連携・協力し、国際協力・貢献活動を推進していくことが求められる。

(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・ 沖縄県と地理的、気候の特徴が類似する太平洋島嶼国等に対し、国際協力の知見を有する専門機関等と連携・協力し、島嶼地域に適合した水道事業の運営及び水資源の保全に関するノウハウの移転等を図る必要がある。

4 取組の改善案 (Action)

・ JICA沖縄及び市町村と連携し、島嶼地域に適合した水道事業の運営及び水資源の保全に関するノウハウの移転等を行うことで、引き続き技術支援に特化した国際協力及び貢献活動を行う。